

箱根の自然を楽しむことのできるホテル庭園



活動の場所

藤田観光株式会社 箱根小涌園



活動目的

自然豊かな国立公園内にあるホテル庭園という立地条件を生かし、ホテル庭園の生物多様性を高め、環境教育の場とすることにより、箱根を訪れるお客様に自然とのふれあいを楽しんでいただく。

活動内容

富士箱根伊豆国立公園の第2種特別地域内にあるホテル庭園（3.2ha）において以下の活動を実施しています。

1. 生物調査の実施

月1回、ラインセンサス方式による植物・鳥類等の調査、またセンサーカメラの設置による哺乳類の定点調査を実施し、保全活動を実施していく上での基礎データを取得しています。

2. 保全活動の実施

巣箱の設置による鳥類への営巣環境の提供、バードバスの設置による水環境の提供を行っています。また生物調査で観察されたマルバフジバカマなどの外来種駆除活動を従業員が実施しています。

3. 自然観察会の開催

ネイチャーピングや葉っぱスケッチワークショップなどを取り入れた自然観察会を月1回お客様向けに実施しています。ガイドの層を増やすため従業員向けのネイチャーガイド養成講座も月1回開催しています。



PRしたいポイント

自然観察会では参加者全員に虫眼鏡を配布し、肉眼では気づかない花や葉の様子を観察し、驚きや不思議を体験していただく工夫をしています。また生物調査で観察された植物を記載したその月の植物解説シートをお客様に配布し、環境教育に役立てています。

活動効果、今後の展開 等

- 1年間実施した生物調査にて、植物では木本109種、草本145種、鳥類24種などが観察されました。
- 鳥類の巣箱・バードバスの利用状況の確認、駆除対象外来種の根絶を目指していきます。
- お客様がホテル庭園で楽しく自然と触れ合えるイベント内容の充実を目指していきます。

藤田観光株式会社

<https://www.hakone-hotelkowakien.jp/>